

ネーミング名 | 株式会社富士薬品ドラッグセイムス環境保全支援事業

事業名 | 日高の林で環境教育

法人名 | 特定非営利活動法人けやの森自然塾(狭山市)



活動内容

約22年にわたり、日高市の雑木林(民有地)をお借りし、維持管理を行いながら、幼児、小学生の環境教育の場として活用してきました。近年は指導者養成の場としても雑木林を活用し、自然体験活動の普及、自然環境の保護に努めています。

事業取組

体験を通してこそ、子供たちに環境保護の重要性を伝えることができると考え、自然の中での遊びや保全体験を通して、工夫して社会を生き抜く力を身につけるとともに、自然の仕組みや生活との関連性、森林の役割などを学ぶ機会としました。

子供だけでなく、引率者や保護者にも、実際に森林内での保全活動を体験していただき、体験の重要性について理解を深めていただきました。将来を担う子供達の、緑を守ろうという気持ちを養うことに寄与できたと考えています。

事業成果

県内から200名を超える参加申込がありました。多くの参加者に自然の魅力や大切さを伝えることができました。

アンケートからは、「小さな生き物の暮らしから、生き物の大切さや緑の大切さを知るきっかけとなった」、「実際に体験することでより分かりやすく、保全活動を身近に感じることができた」などの評価を得ました。

総事業費

342,527円

助成額

256,000円



ネーミング名 | Sankeiキッズ募金子育て振興事業

事業名 | 孤育てストップ! トカイナカでつながる子育て・親育ちの輪

法人名 | NPO 法人あさかプレーパークの会(朝霞市)



活動内容

朝霞に「禁止事項をできるだけ少なくし、子どもが自由にのびのび遊べる場所(プレーパーク)が欲しい」との思いを実現するため設立しました。『あさかの森プレーパーク』、幼児向けプレーパーク『トカイナカ』を柱に、市内3カ所で年間100日以上プレーパークを開いています。

事業取組

幼児が自分の力を使って夢中になって遊べる素材を用意し、大人が子どもたちの遊びを見守りながら、親同士の交流もはかれるよう環境を作りました。知らない親同士も交流できるよう、毎月1回のもぐもぐDAY(焚火調理)を開催し、おはぎや流しそうめんなどをみんなで調理したり、季節に応じた体験・行事を企画し、個々では中々出来ないスイカ割りやピニャータなどを行いました。また、今後の活動につなげていくため、実際に他の遊び場に行きヒアリング調査を実施しました。外遊びの大切さとともに『トカイナカ』を知ってもらうため、冊子も作成しました。

事業成果

補助金で材料等を購入できたので、例年より飛び入りでの参加もしやすく、継続して遊びに来る親子が多かったです。お互いの子どもを見合える、見守る小さな地域のコミュニティが生まれました。来年度、参加者からスタッフとして一緒に活動してくれる仲間が増え、参加者と一緒に今後の活動を盛り上げていきたいです。

総事業費

534,160円

助成額

532,000円



NPO活動サポート事業【分野指定枠】

助成件数

1件

助成金額合計

819,000円

分野希望寄付を原資に実施した助成事業です。

各事業の採択団体からの事業報告書はホームページ「NPOコバトンぴん」に公開しています。(※「NPOコバトンぴん」についてはP13を御覧ください)

事業名 | 環境保全の後継者育成事業

法人名 | 特定非営利活動法人熊谷市ほたるを保護する会(熊谷市)

分野枠 | みどりと川の再生



活動内容

熊谷市江南地区に生息するゲンジボタルを保護するため、市民ぐるみで里山の保全や水路の清掃を行っています。また、6月に実施したホタルの案内所は大賑わいでした。地域の方々の協力や啓発活動により、ホタルが舞う里を子供達は誇りにしています。

事業取組

- ①「ほたるの里をきれいにしましょう」事業では、清掃活動と昆虫教室や焼きいも、キノコの菌植えを実施しました。親子で参加出来るように、日曜日の午前9時から10時半に行いました。
- ②地元中学校と連携して「ほたる坂通り」の清掃活動を行い、中学生も熱心に取り組みました。
- ③立正大学とホタル発生数の実習を行い、岡山の水生昆虫の研究会で発表し、ホタルDNA解析結果が大学の研究紀要に掲載されました。
- ④「ほたるハンドブック」の発行やホタル啓発看板を設置し、ホタル保護活動に弾みがつきました。

事業成果

来年度は、ほたる坂通りのホタル保護の啓発看板設置事業が市民協働事業「熊谷の力」に採択されました。他団体との連携を密にして、ホタル保護活動にあたって行きたいと思います。熊谷市は、ラグビーワールドカップ会場になるため、多くの外国の方々が訪れ、素晴らしい熊谷の環境に触れます。そのレガシーを「環境教育国際都市熊谷」のスローガンの下、他の環境団体と連携して実現したいと思います。

総事業費

1,058,949円

助成額

819,000円

NPOの活動は、まちづくりや保健・医療、福祉の増進など、様々な社会課題の解決を目指すものであり、SDGsを実現する上で重要な役割を担っています。



2015年9月に国連総会で、「持続可能な社会を実現するための目標」として、SDGs(持続可能な開発目標)が採択されました。SDGsは、2030年までに達成すべき、世界を変える17の目標を示しています。SDGsの基本理念は「誰も取り残さない社会」と「世界の変革」です。

